

国際ロータリー第2680地区

2023-24年度 第1回 戦略計画委員会 (+) IN 北播磨 議事録

開催日時 : 2023年6月23日(金) 17:00~18:00

開催場所 : 西脇ロイヤルホテル

出席者

役職	名前	所属クラブ
22-23 ガバナー	阪上 栄樹	宝塚
22-23 ガバナーエレクト	安行 英文	三田
22-23 ガバナーノミニー	矢坂 誠徳	神戸西
22-23 ガバナーノミニー・デジグネート	城 守	姫路
RID2640 パストガバナー	藤井 秀香	岸和田東
阪神第3グループガバナー補佐	谷口 賢蔵	甲子園
東播第3グループガバナー補佐	藤田 覚	小野加東
西播第1グループガバナー補佐	中村 滋彦	姫路南
但馬グループガバナー補佐	柴田 章二	香住
22-23 代表幹事	古川 彰治	宝塚
戦略計画 委員長	高瀬 英夫	西脇
戦略計画 副委員長	矢野 宗司	加古川中央
戦略計画 委員	杉本 啓次	伊丹
戦略計画 委員	竹原 善記	宝塚
戦略計画 委員	今田 学志	神戸西神
戦略計画 委員	前川 忠範	加古川中央
戦略計画 委員	小西 龍機	小野加東
戦略計画 委員	岡田 和也	姫路西
戦略計画 委員	野澤 勝憲	豊岡
戦略計画 委員	阪本 渚子	宝塚ユニバース RSC
22-23米山記念奨学委員長	武本 正照	尼崎北
米山記念奨学委員長	竹内 博	西宮
DEI 小委員長	吉井 久美子	HYOGO REC
資金推進委員長	松井 照男	神戸東
職業奉仕委員長	大内 晋二	神戸須磨
社会奉仕委員長・ロータリーカード 推進小委員長	喜多 美雄	加古川中央
規定審議委員長	林 知宏	加古川平成

奨学金・平和フェロースシップ小委員長	鎌谷 正弘	姫路
国際奉仕小委員長	有川 裕之	姫路南
RLI 副委員長、会員維持増強副委員長	橋本 雅彦	姫路東
職業奉仕副委員長	富田 博重	柏原
公共イメージ副委員長	飯尾 雅人	小野加東
青少年奉仕副委員長	舟元 美智子	神戸東灘
青少年奉仕副委員長	白井 務子	姫路東
次期代表幹事	山口 幸	神戸西
西脇ロータリークラブ	井上 勝彦	西脇
西脇ロータリークラブ	金田 実	西脇
西脇ロータリークラブ	竹内 伸吾	西脇
西脇ロータリークラブ	後藤 直樹	西脇
西脇ロータリークラブ	藪原 泰三	西脇
西脇ロータリークラブ	西山 孝彦	西脇
西脇ロータリークラブ	斎藤 太紀雄	西脇
西脇ロータリークラブ	藤原 都子	西脇

議事録作成者：阪本渚子

## 次第

### 1. 開会挨拶

安行ガバナーエレクト

### 2. 今回の委員会の開催趣旨ならびに今後に向けて (高瀬委員長)

配布資料最後のページに記載の「安行エレクト年度、戦略計画委員会のセミナーについての提言」を受けて、戦略計画委員会は全ての地区委員会の皆さまのご協力を得ずには、目的達成が不可能なため、本日は委員会に皆さまをお招きした。それぞれの委員会が兵庫のいろいろなところで委員会を開催し、兵庫県にはいろいろなところがあることを体験して頂きながら、皆さまの思いを共有して頂き、これもまたロータリーの魅力の大きな1つとしてほしい。

全ての委員会が縦糸で、全てのガバナー補佐が横糸となり、協力しながら、ロータリーとして良い布を織りなしていくことが大切。そのようなことが実感できるロータリー活動が出来ればよいと思う。委員会では毎月のテーマによって、DEI や公共イメージ、会員増強の専門家にお声がけさせて頂くことがあるので、是非足をお運び頂きたい。また、それぞれの委員会で戦略委員が必要なときがあれば、我々委員会を共同開催という形でも、もしくはご指名でも頂ければ出来るだけ参加するようにする。

### 3. 今後のスケジュールについて

#### ①6月末 戦略計画委員会委員による出前卓話のクラブへの要請

委員から各クラブの幹事に、地区ビジョンや戦略計画についての卓話をお願いする。戦略計画の週間や月間はないため、是非各クラブには卓話に呼んで頂きたい。

#### ②セミナー開催前のお願いとアンケート

安行ガバナー年度は各委員会でセミナーを開催する。戦略委員会としてもセミナーを開催する予定。運営は戦略委員会で行うが、主催はガバナーとガバナー補佐で案内を出す方が、参加者が集まりやすいと考えられる。

事前に各クラブを対象にアンケートを行い、クラブ健康度チェックをして頂く。また事前にクラブの戦略計画やビジョンはあるかなどを伺い、準備をしていく。

#### ③セミナー開催について

次年度10月～12月、10月14日（土）あたりで開催するのはどうか。

(今田) 実際はクラブの長期戦略計画も決まっており、それに則ってということになるであろうが、具体的にどうしていくかを検討することになると思う。(安行 GE に対して) 毎年12月に開催されている「ロータリー研修デー」の開催は考えておられるか。  
→ロータリー研修デーは考えていない。次年度は各委員会で分散した形で開催を予定している。

(今田) クラブの会長、幹事、担当委員長が毎週セミナーに出席することが負担になり得るのを防ぐためにセミナーを1つにまとめるといういきさつがある。多少クラブへの配慮をしたほうが良いのではないか。

→もちろん、分担をしながら10月から12月の3か月の間で開催するという思いはある。

(矢野) (安行 GE には) 遠方の会員を出来るだけフォローして頂きたい。

→ハイブリッド開催を予定している。

### 4. 意見交換

(藤田) ビジョンを作る前提の段階で、もう一度職業奉仕をロータリー活動の奉仕の中に捉えるべきではないか。その前提でビジョンを策定するべき。今まではどちらかというと(職業奉仕が)根幹にはあるけれども、職業奉仕はあまり触れずに他の奉仕に力を入れていたように感じる。ここでもう一度職業奉仕をロータリー活動の枠の中に捉えるべきではないかと思う。原点に帰って、職業奉仕という言葉を出していくことが大切。ビジョンの目的と意味を漠然とでなく、発展努力をして地域・世の中の役に立つことをもっと前面に出すべきだと思う。

(大内) クラブでの戦略計画を立てるに際して、職業奉仕が少し崩壊しているのではない

かと思う。職業奉仕が非常に薄れているのではないかという話があったが、私もまったくの同意見。各クラブに対して職業奉仕を根幹に置くということをもう一度ご提言頂ければいいと思う。

(高瀬) 職業奉仕に関しては、RIの考えや地区の考えもそれぞれで、ズレが出てきてしまっていることについてはビジョンを作るときも委員会でもかなり時間をかけてきた。委員会でもその部分が抜けてはいけないということを強調される委員さんもおられ、ビジョンの冒頭に「ロータリーの中核的価値観・奉仕の実践を尊重し、自らの人間力を高めると共に…」というフレーズを入れている。特に「中核的価値観」というところを重視して、職業奉仕もそれぞれのクラブでも重点項目として扱って頂ければいいと思っている。地区はあくまでも全体的な枠組みとして捉えて頂きたい。地区にビジョンがないのに、クラブにビジョンの策定を要請するのは難しいという話もあるかもしれないので、地区で考えていることをお示しし、それぞれのクラブにあったものを作って頂くのが趣旨。それぞれの委員会の想いも伝えながら、しっかりとクラブに問いかけていきたいと思っている。

(松井) ロータリーバッジの良さに惹かれてロータリークラブに入っているのか、例会にもあまり参加されず、同好会には参加して奉仕をしない無関心ロータリアンないしは、無関心ロータリークラブというものを撲滅していきたい。資金があれば奉仕活動が出来、地域でも社会奉仕が活性していき、そういうことを一生懸命やっているクラブに対して、ロータリーの公共イメージにも繋がり、最終的にはロータリークラブに入りたいということになると思っている。ガバナー補佐の方々も含めて、もっとこの考えを広めていけたらと思う。

(高瀬) ロータリーに入った以上、ロータリーに関心を持ちロータリーの魅力を感じて頂き、積極的にやって頂きたいと思う。そのためにはガバナー補佐の皆さんにも、今回の安行エレクトの諮問事項にもあるようにRI会長の方針理解と新しい地区戦略計画の実践を行ってほしいと伝えて頂き、クラブが活性化するように是非お願いしたい。地区としても、それぞれの委員会がしっかりと行っていくが、ガバナー補佐の方が一番クラブとの繋がりが深いと思うので、我々委員会と一緒にやって頂ければありがたい。

(小西) 地域にもよると思うが、地区へ出た戦略委員会の燃え方と、自分のクラブへ帰ったときの冷め方をいつも感じる。いくら地区で良いことを言っても、うまく各クラブへ伝わらないと本当に意味がない。一番大切なことは、地区で作ったビジョンを各クラブへどのように持っていくかということ。基本的には、ロータリークラブに入って良かった、ロータリーの友だちが出来て良かったということが共通の認識で、1つの原点。それを基にしなからいろいろな奉仕をやっていくことが1番、各クラブへ伝えていきやすい方法だと思う。

(竹原) 以前、ムービーを作るという話はどうなったか。あれを各クラブへ要望があれば、渡すほうが伝わるのではないか。委員メンバーが戦略計画について、しっかり理解しておく必要がある。

→ムービーは現在、作成中。

(高瀬) ロータリーで感動的な体験をして、退会する人はいない。感動的な体験をクラブでしてもらうためには、まずどうしたらよいのか。地区としてどのようなことが出来るのかということをお話し合うと、色々と知恵が出てくるのではないかと思う。

(柴田) (神戸から遠方に住んでいるため) いろいろな会の中で全部に出席しては体が持たないので、取捨選択が必要となってくる。絶対行かなければいけない会合や、片道約2時間の時間をかけて行く価値があれば行く。セミナーの開催方法等は少し工夫をして頂きたい。

#### 5. 閉会前に一言

藤井秀香2640地区パストガバナー  
(戦略計画委員長)

#### 6. 閉会挨拶

矢坂ガバナーノミニ